

環境調査結果

平成19年10月22日

中央漁業指導所

10月22日午前10時30分から野見湾の環境調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

溶存酸素

溶存酸素量は3.8~5.1mg/lの範囲で、馬ノ背、ガラクともに環境改善目標値(5.7mg/l)を下回り、ガラクの底層(17m)では3mg/l台となっています。(表1・表2、図1参照)

水温は徐々に低下していますが、マダイに少量の白点虫の寄生が見られています。魚の状態に充分注意し給餌するよう心がけてください。

水 温

24.4~25.0℃の範囲で、先月調査(9/26)と比較すると約3℃低下しています。(表3、図2参照)

塩 分

塩分は27.3~34.0の範囲にあり通常の値でした。(表4、図3参照)

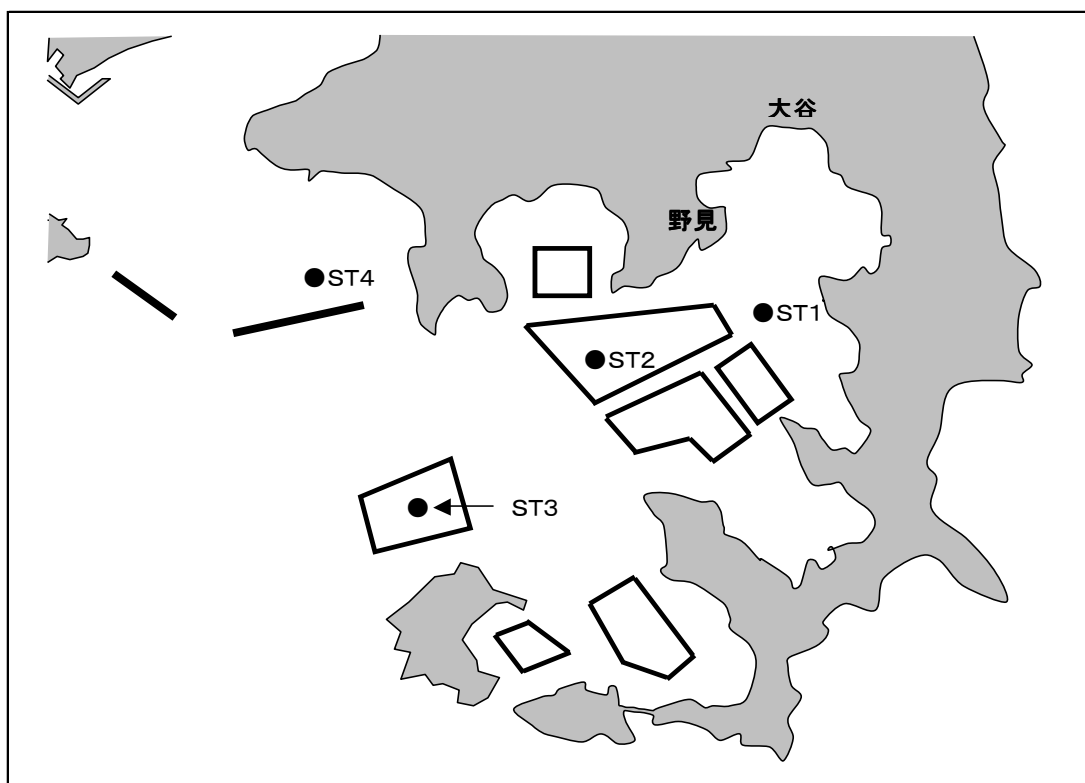


図1 野見湾調査定点図

表 1 溶存酸素 (mg/l) 観測日時平成19年10月22日 10:30~11:30

調査地点	ST1	ST2	ST3	ST4	湾内 平均 (st1~st3)	昨年同時期 平均 (H18.10.23)	昨年との差 今年-昨年
	野見崎 小長崎 中間点	馬の背	ガラク2 番口	東側津浪 防波堤内 側			
0m	4.4	4.6	5.1	4.7	4.7	4.6	0.1
2m	4.4	4.3	4.9	4.8	4.5	4.4	0.1
5m	4.3	4.0	4.5	4.8	4.3	4.4	-0.1
10m	4.3	4.2	4.1	4.7	4.2	4.3	0.0
B-1	4.1	4.2	3.8	4.8	4.1	4.5	-0.5

表 2 溶存酸素 (ml/l)

調査地点	ST1	ST2	ST3	ST4	湾内 平均 (st1~st3)	昨年同期 平均 (H18.10.23)	昨年との差 今年-昨年
	野見崎 小長崎 中間点	馬の背	ガラク2 番口	東側津浪 防波堤内 側			
0m	3.1	3.2	3.6	3.3	3.3	3.2	0.1
2m	3.1	3.0	3.5	3.4	3.2	3.1	0.1
5m	3.0	2.8	3.2	3.4	3.0	3.1	-0.1
10m	3.1	3.0	2.9	3.3	3.0	3.0	0.0
B-1	2.9	3.0	2.7	3.4	2.9	3.2	-0.3

表 3 水温 (°C)

調査地点	ST1	ST2	ST3	ST4	湾内 平均 (st1~st3)	昨年同期 平均 (H18.10.23)	昨年との差 今年-昨年
	野見崎 小長崎 中間点	馬の背	ガラク2 番口	東側津浪 防波堤内 側			
0m	24.8	24.8	25.0	24.6	24.9	24.9	0.0
2m	24.8	24.7	25.0	24.8	24.8	24.9	0.0
5m	24.7	24.7	25.0	24.8	24.8	24.8	0.0
10m	24.6	24.7	25.0	24.7	24.8	24.8	0.0
B-1	24.6	24.4	24.9	24.6	24.6	24.8	-0.2

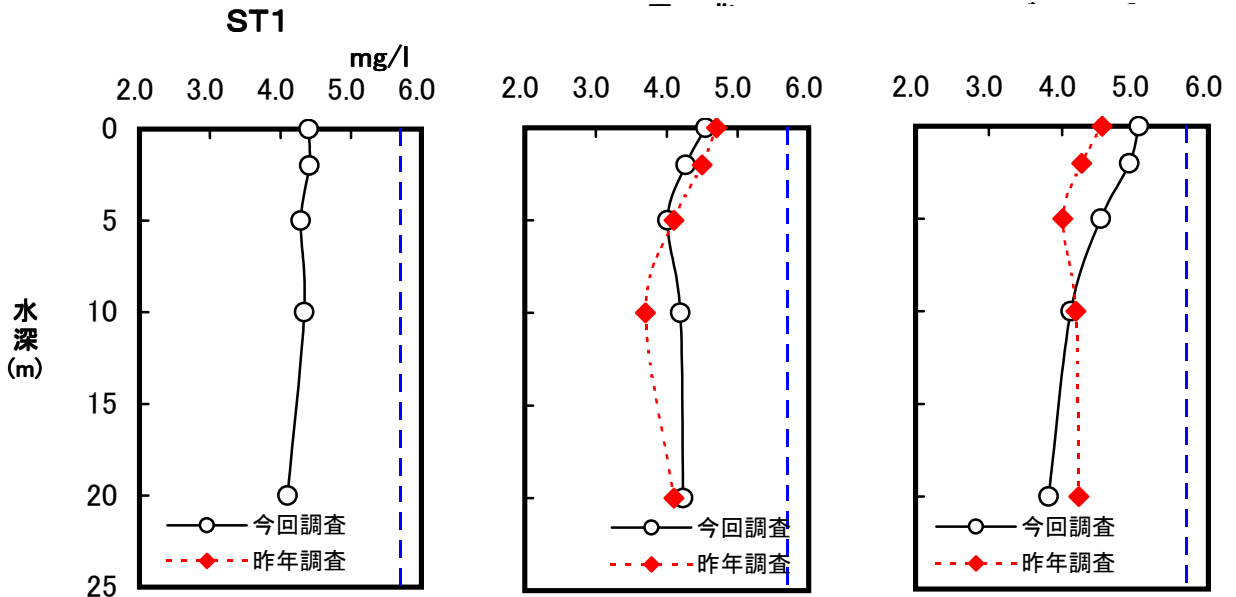
表 4 塩分 (‰)

調査地点	ST1	ST2	ST3	ST4	湾内 平均 (st1~st3)
	野見崎 小長崎 中間点	馬の背	ガラク2 番口	東側津浪 防波堤内 側	
0m	33.0	33.1	33.0	27.3	33.0
2m	33.0	33.1	33.2	33.0	33.1
5m	33.3	33.3	33.5	33.4	33.4
10m	33.5	33.6	33.6	33.6	33.6
B-1	33.6	34.0	33.7	33.7	33.8

表 5 透明度及び水深

調査地点	ST1	ST2	ST3	ST4
水深 (m)	17.6	24.8	18.0	16.2
透明度 (m)	5.5	4.0	5.0	5.0

図1 溶存酸素



グラフ中での水深20mの値は底から1m上の層の値

グラフ中の波線は環境改善目標値5.7mg/l

図2 水温

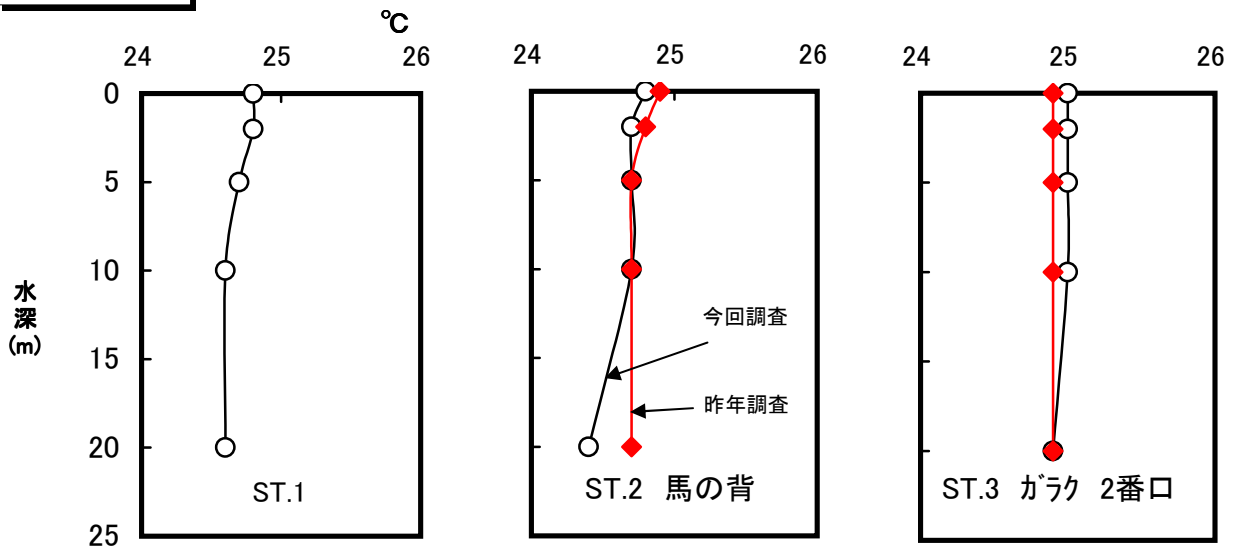


図3 塩分

